



**3月2日は「サフ(SAF)の日」
廃食油の持参で「32(サフ)マイル」をプレゼント**

～JALグループはSAFの認知向上と活用に向けた挑戦を続けてまいります～



3月2日は「サフ(SAF)の日」

JALグループは、2009年にアジアで初めてSAF(Sustainable Aviation Fuel)搭載の試験飛行に成功して以来、SAF商用化にむけ、「Fry to Fly Project」や「ACT FOR SKY」など、業界を越えてさまざまなプロジェクトへ参画するなど、10年以上にわたりSAFの利用促進に取り組んできました。JALは、更なるSAFの認知度向上と活用に向けた機運醸成を目的とし、3月2日を「サフ(SAF)の日」として、廃食油を持参いただいたお客さまへマイルをプレゼントする参加型キャンペーンを実施します。

「サフの日」特設Webサイト:<https://www.jal.com/ja/sustainability/flight/20260302>



日本航空株式会社 調達本部長/総務本部 副本部長 小川 宜子

業界の垣根を超えたさまざまな活動を通じて、SAFの必要性について認知が高まりつつある一方、国内外での流通量は当初見込みを下回る状況にあります。世界的にSAFの需要が増すなか、SAFの調達拡大に向けては、安定した供給量の確保とコストの低廉化が課題です。こうした状況を打開するため、SAFのサプライチェーン構築に加えて、SAFの使用がもたらすCO2削減の価値を広く社会に伝え、社会全体での取り組みにつなげることが重要だと考えています。豊かな地球を次世代に引き継ぐため、多様なステークホルダーの皆さまとともに、SAFの認知向上とさらなる活用に向け挑戦を続けてまいります。

廃食油持参で「32(サフ)マイル」をプレゼント

家庭から出る使用済みの食用油を回収・SAF原料として活用する「[すてる油で空を飛ぼう®](#)」は、プロジェクト開始から2年を迎え、集まった廃食油は累計で19,435ℓとなりました。回収ボックスの設置店舗も全国に広がり、現在では全国111の自治体、235の店舗にご協力いただいております。(*)

このたび一部店舗において、3月2日(月)の指定時間帯に廃食油をお持ち込みいただいた方に32(サフ)マイルをプレゼントします。詳細は[特設Webサイト](#)をご確認ください。

<キャンペーン対象店舗と時間帯>

- 【北海道】イオン千歳店(11:00～13:00)
- 【秋田県】アックスフーズマート六郷店(10:30～12:00)
- 【神奈川県】食品館あおば本牧店(10:00～12:00)
- 【愛知県】アオキスーパー アズパーク店(10:00～12:00)
- 【大阪府】サンプラザ富田林店(11:30～12:30)
- 【福岡県】井筒屋(10:00～12:00)

(*)累積回収量は2025年12月末時点、協力店舗数は2026年3月2日時点の数値を記載。





■JALグループのSAFへの取り組み



「ACT FOR SKY」

国産SAFの商用化および普及に向けた業界横断的な連携の加速や啓発に取り組む有志団体です。国産SAFに直接関与する企業、サプライチェーン構築に必要な企業や自治体が、その枠を超えて行動するムーブメントを創出し、オールジャパンでの働きかけを推進しています。

詳細URL: <https://actforsky.jp/>



「Fry to Fly Project」

ご家庭や店舗などで発生する廃食用油という国内資源を原料とするSAFで、航空機が飛び世界を実現するプロジェクトです。日本国内において脱炭素化に向けた資源循環の促進に積極的に参加できる機会の創出を目指しており、JALはプロジェクト発足当時から参加しています。

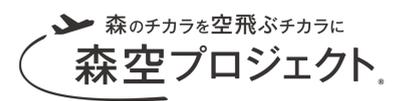
詳細URL: <https://www.jgc.com/jp/esg-hsse/initiative/fry-to-fly/>



「森空プロジェクト®」

日本製紙株式会社、住友商事株式会社、Green Earth Institute株式会社を中心に、国産木材由来のバイオエタノールを用いたSAF生成の実現を目指すプロジェクトです。JALとエアバスがSAFの需給に関わる事業者として参画することで、国産SAFの普及・拡大を推進します。

詳細URL: <https://press.jal.co.jp/ja/release/202503/008699.html>



「oneworld Breakthrough Energy Ventures Fund」

米国Breakthrough Energy Venturesが運用する投資ファンドで、革新的かつコスト競争力を兼ね備えたSAF技術への投資を通じて、将来の航空燃料市場の拡大を目的としています。JALの他にもさまざまな企業が参画し、各社が連携してSAFサプライチェーンの構築を目指します。

詳細URL: <https://press.jal.co.jp/ja/release/202509/009043.html>

「JAL Corporate SAF Program(JCSP)」

JALグループがSAFを活用することにより創出されるCO2削減の環境価値を証書化し、JAL便をご利用の法人のお客さまに提供するサービスです。提供開始よりまもなく2年が経ち、参画企業は11業界13社となりました。

詳細URL: <https://www.jal.com/ja/sustainability/jcsp/>

※成田国際空港株式会社は、航空の脱炭素化を目指すSAF利用促進プロジェクトを実施

<参画企業例>



以上